

さあ大変だー！『黄色いハンカチ』は何処だ！

『黄色いハンカチ運動』とは、



黄色いハンカチは大災害時の目印です。

正しく理解し、正しく実行しましょう！

《活用方法》

※『救助の必要がない』⇒目立つところに掲げる



玄関扉・門扉等



※『救助の必要がある』⇒掲げられない



防災用語は正しく理解しましょう！



災害発生時は5丁目公園に対策本部を設置します。

『災害』は何時起きるかわかりません。？

日頃からの心掛けが大切・『慌てず』『落ちついて』『行動』しましょう。

避難の方法

地震発生



震災時避難所へ

倒壊や火災で自宅にいることが困難なときに避難

神明小・中学校、
粟田小学校などの校舎

自宅は被害なし
または 被害が軽微

- ① 自宅が全半壊
- ② 火災延焼の危険がある
- ③ がけ崩れの心配がある
- ④ 避難勧告が出ている



震災時避難所が危険になったとき、危険が去るまで

自宅にいる

災害に遭ったらすぐ避難というわけではない！！

自分と家族の身の安全をはかり、火の始末、ご近所の安全を確認して自宅に

一時避難地へ

- ① 5丁目公園(第1候補)
- ② 公園が危険なとき、行けないときには井上商店前や空き地など広いところへ

対策本部が誘導

危険が迫ったとき
一時避難地に

広域避難地へ

大規模火災の煙や熱を避ける広場

神明小・中学校校庭、神明公園、粟田小学校校庭、岩戸学校群一帯など